

ワークショップ

アメリカに渡った アヴァンギャルド

Markus Hallensleben &

(ブリティッシュコロンビア大学)

Daniel P. Gámez

(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)

『亡命中の前衛ネットワークの再構築：
ヴォルフガング・パーレンの文学作品編集に
おける脱植民地主義的アプローチ』

Reframing Avant-Garde Networks in Exile:

A Decolonial Approach to Editing Wolfgang Paalen's
Literary Writings

Wolfgang Asholt

(ベルリン・フンボルト大学名誉教授)

『ニューヨークのシュールレアリズム (1941-1945)：
一時的亡命か、あるいは芸術革新か?』

Surrealism in New York (1941 - 1945):

momentary exile or artistic innovation?



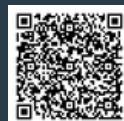
コメンテーター：久野量一 司会：西岡あかね

主催：科研・基盤B 「アヴァンギャルドの自伝文学と歴史記述に
関するジェンダー論的研究」(25K00448、代表者：西岡あかね)
共催：東京外国語大学総合文化研究所

参加無料、申し込み不要 使用言語：英語、日本語

ハイフレックス開催

ミーティング ID: 875 2322 9200 パスコード: 727415



2026年3月25日 (水)

10:00~13:00

東京外国語大学 研究講義棟2階

205教室

